

平成21年度事業報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本語多読研究会

1 事業の成果

今年度も、書き手を養成し、学習支援ツールとしての読みものの開発をより広く行っていくため、昨年度に引き続きワークショップを毎月実施した。民間の助成を受け、ワークショップで作った読みもの11作に挿絵を入れて完成させた。日本語学習者に対して「多読法」による授業を行い、日本語を教える立場の者を対象に「多読法」普及のための研修会、多読紹介のDVD制作、「多読」普及啓発のための英語多読体験講座を開いた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
日本語学習支援ツールの開発、出版事業	・日本語学習支援のための読みものの制作を行い、希望者に頒布。 ・読みもの（アスク出版発行）の執筆、監修。	毎週1回 12時～6時	東京都新宿区	5～7人	日本語学習者及び日本語教師・教育機関等不特定多数	613
日本語学習支援ツールを使った多読を中心とする学習法の実践と研究事業	・日本語学習者に対する多読授業 ・日本語教育国際研究大会での研究発表 ・ヨーロッパ日本語教育シンポジウムでの発表	・4月～3月週1回 ・7月13～16日 ・9月3日	・東京新宿区 ・韓国・釜山 ・ドイツ・ベルリン	・2人 ・2人 ・2人	日本語学習者 40～人 日本語教師及び学習者等不特定多数	681
日本語学習支援ツールと多読を中心とする学習法の普及啓発事業	・オックスフォード大学「多読セミナー」「ワークショップ」 ・マドリード日本語文化センター「多読セミナー」 ・研修会 ・読みもの作成ワークショップ ・英語多読体験講座	・3月11、12日 ・3月15日 ・8月2日 ・4月から毎月1回 ・4月から年5回	・イギリス・オックスフォード ・スペイン・マドリード ・東京都調布市 ・東京都新宿区 ・東京都調布市	・2人 ・2人 ・7人 ・各2～7人 ・各2～3人	学習支援ツールに関心を持つ日本語教育関係者等それぞれ50人、20人、41人、延95人、延33人	941
	・ホームページ運営	・随時	・法人事務所	・1人	一般市民不特定多数	

・「多読のすすめ」冊子 改訂	・4月～7月	・東京都新宿 区	・5～7 人	日本語教 師・教育機 関等不特定 多数
-------------------	--------	-------------	-----------	------------------------------